

新築、増築、テナントの入れ替わり、防火対象物の名称変更等の際に提出が必要です。  
 使用を開始する7日前までに、届出書（正・副）2部を提出してください。  
 審査・検査後に1部を副本として返却します。

様式第2号（その1）（第11条関係）

防火対象物使用開始届出書

記入例

①

			年	月	日
様 届出者			届出日を記入		
			（電話 096-000-0000）		
所有者や占有者等、その事業所 を使用しようとする者について 記入してください。 法人の場合は、法人名及び代表 者名としてください。			住所 熊本県菊池郡菊陽町大字原水7番地1 有限会社 0000 氏名 代表取締役 消防 太郎		
所在地	届出対象物の所在地		電話番号	096-000-0000	
名称	例：株式会社 000 熊本事業所 例：00ショップ 熊本菊陽店（00ビル 2F）		主要用途	例：保育所 6項ハ（3）	
従業員数	最も多い時間帯の人数	合計	公開時間又は従業員時間 00:00~00:00		
算定人員	消防法施行規則第1条 の3による算定人数				
敷地面積	0000 m <sup>2</sup>	建築面積	0000 m <sup>2</sup>	延面積	m <sup>2</sup>
建築確認年月日	年 月 日	建築確認	一部にテナント等が入居する 場合は、占有面積00m <sup>2</sup> /延べ 面積00m <sup>2</sup> と記入		
消防	確認申請に係る 場合、最新の年月 日を記入	年 月 日	消防		
工事着手年月日	年 月 日	工事完了（予定）年月日	使用開始（予定）年月日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
他の法令による 許可認可	消防法以外の法令で許認可を受けている場合のみ記入してください。 例：老人福祉法第0条、医療法第0条等				
屋外消火栓設備 動力消防ポンプ 消防用水の概要	左記の消防用設備等がある場合に記入してください。				
その他必要な事項	例：事務所（15項）から店舗（4項）へのテナント変更に伴う届出 例：事業所名変更及び00棟増築に伴う届出				
※ 受付 欄			※ 経過 欄		

防火対象物棟別概要（第号）	用途	棟の名称及び用途を記入 例：製品管理棟（12項イ）		構造	構造（耐火の種別）を記入 例：鉄骨（準耐火建築物ロー2）造			
	種別 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	〇〇m <sup>2</sup>	工場	消火器 屋内消火栓設備	自動火災報知設備 非常警報(放送)設備	誘導灯		
	2階	〇〇m <sup>2</sup>	事務所	消火器 屋内消火栓設備	自動火災報知設備 非常警報(放送)設備	避難器具 誘導灯		
	階							
	階							
	階							
	計	〇〇m <sup>2</sup>						

一部にテナント等が入居する場合は、占有面積〇〇m<sup>2</sup>/床面積〇〇m<sup>2</sup>と記入

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
  - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。